

厚生労働省

令和4年度自殺未遂者等支援拠点医療機関整備事業

札幌医科大学医学部神経精神医学講座による 自殺にかたむく人と自殺未遂者への 対応とケアのための研修事業

札幌医科大学附属病院は、2015年度より自殺対策のための厚生労働事業実施施設として、地域メンタルヘルスと自殺対策に関わる関係職への基礎研修と技術研修、及びエビデンスに基づく自殺未遂者等のケア・モデルの普及に取り組んできました。令和4年度も、下記の事業を実施します。

§ 医療関係者、心理技術職のための基礎・技術研修会

(全国配信、及び現地開催@札幌・高知・仙台などを予定)

§ かかりつけ医のための基礎・技術研修会@札幌医科大学

(診療報酬「こころの連携指導料I」の要件研修として実施されます)

§ 「エビデンスに基づく自殺未遂者等の自殺再企図防止」のための

介入プログラムと支援体制構築を学ぶ基礎・技術研修会 (事例学習あり)

(全国配信、及び現地開催を予定)

その他、保健師、スクールカウンセラー、周産期保健に関わる専門職、自殺対策にかかわる行政担当者等のための基礎研修会・技術研修会も企画中

講師：札幌医科大学医学部神経精神医学講座

河西千秋，田所重紀，岩木敦子，津山雄亮

柏木智則，石橋竜太郎，石田智隆，野呂孝徳，他

お問い合わせ：actionj@sapmed.ac.jp

(札幌医科大学神経精神医学講座，担当：津山・菅原)

詳細は、追って掲示・関係機関向けに配信をいたします。

主催：北海道公立大学法人札幌医科大学附属病院

後援：一般社団法人日本自殺予防学会